



検閲官らの通常点検を受ける消防団員

防火の誓い新たに

町消防団春季検閲

町消防団春季検閲は4月29日、猪苗代小学校校庭で行われ、消防団員ら関係者約440人が参加。防火への誓いを新たにしました。

通常点検では、前後公町長や五十嵐幸夫団長らが団員の装備などを確認。規律訓練や分列行進も行われ、団員は日ごろの訓練の成果を披露しました。五十嵐団長は「消防団員としての自覚を持ち、予防消防に努めてほしい」とあいさつを述べました。

福祉向上の功績をたたえ

民生委員・児童委員厚生労働大臣特別表彰伝達

民生委員・児童委員厚生労働大臣特別表彰伝達式は5月2日、町役場で行われました。伝達式では、前後公町長が「長年にわたり町民の福祉向上に尽力いただきありがとうございます。今後も町政発展にご協力をお願いします」とあいさつ。受賞者に表彰状を手渡しました。受賞された皆さんは次のとおりです（敬称略）。【20年以上在職】古川稔（烏帽子）、小林英雄（北高野）【15年以上在職で75歳以上】川井正榮（五十軒）、阿部典子（中の沢）



左から前後町長、川井さん、古川さん、小林さん

磐梯山周辺の魅力を発信

「林家たい平と行くラジオバスツアー」

猪苗代、磐梯、北塩原の3町村で構成する磐梯山周辺観光推進連絡協議会は5月26日から28日まで、首都圏などからの観光誘客を目的とした東京駅発着の旅行企画「林家たい平と行くラジオバスツアー」を実施しました。ツアーには79人が参加。26日には野口英世記念館を訪れ、野口英世博士の生家などを見学しました。林家たい平さんは「福島県は田植えの後の風景がきれいで、来るたびにほっとします」と印象を話しました。



野口博士になりきって記念写真に納まる林家さん（中央）

旧二本松街道一里塚に記念碑

楊枝一里塚に記念碑を建立

佐藤忠永さん（壺下）は昨年9月、旧二本松街道の町内最東端にある楊枝一里塚に記念碑を建立しました。記念碑は約1.5㍍の御影石で、佐藤さんが所有する敷地内に建っています。

旧二本松街道は、会津地方と中通りを結ぶ街道で、交通や物流の重要な役割を果たしていました。また、沿線には会津藩祖、保科正之公を祀る土津神社があり、参拝などにも利用されてきました。



楊枝一里塚に建立された記念碑



来場者にこづゆを振る舞う星会長（左）



こづゆを味わう丹さん親子



子どもたちに人気の絵付け体験

桜祭りでおもてなし

おかめの会さくら祭り

町内の旅館やホテルの女将でつくる「おかめの会」と町商工会翁島支部は4月30日、町営牧場で「おかめの会さくら祭り」を開きました。

このさくら祭りは、東日本大震災および東京電力原子力発電所の原発事故に伴う風評被害の払しょくや食の安全性をPRしようと催され、今年で5回目の開催となりました。

会場では会津地方の伝統料理こづゆの振る舞いが行われたほか、地元野菜の販売、青木宗寛社中によるお茶の野だてや民話の語り、フォークバンドの演奏などが行われ、訪れた花見客らを楽しませました。

開会式では、おかめの会の星久子会長が「風光明媚な猪苗代の地でイベントを開催できてうれしく思います。桜の花は咲き始めたばかりですが、ゆっくりと楽しんでください」とあいさつを述べました。

会津若松市から訪れた丹絵利子さんは「子どもへのプレゼントや新鮮な野菜の販売など盛りだくさんの内容でとても楽しいイベントです。振る舞いのこづゆがとてもおいしかったです」と話しました。



激しいレースを繰り広げる選手【2・3年男子1500㍍】

男女4種目で5つの新記録

北会津管内中学校陸上競技大会

北会津管内中学校体育大会陸上競技大会は5月10日、町運動公園陸上競技場で開かれました。猪苗代、磐梯の両町から約200人が出場し、男女合わせて約30種目で競いました。

選手たちは自己ベストを目指して己の限界に挑みました。今年は1年女子1500㍍、共通男子800㍍、共通男子3000㍍、共通男子400㍍リレーの4種目で5つの大会新記録を達成。会場からは盛んな声援が送られました。

【男子】●1年100㍍ 萩原亨一（猪苗代）13秒5 ●2年100㍍ 大桃通望（吾妻）12秒5 ●3年100㍍ 小椋神威（猪苗代）11秒9 ●共通200㍍ 兼子将（猪苗代）24秒3 ●共通400㍍ 渡部湧太（猪苗代）56秒3 ●共通800㍍ 小椋神威（猪苗代）2分5秒8＝大会新＝ ●1年1500㍍ 大橋清陽（猪苗代）5分5秒8 ●2・3年1500㍍ 吉田直大（東）4分38秒6 ●共通3000㍍ 安部諒嘉（東）9分36秒4＝大会新＝ ●共通110㍍障害 齋藤璃空（東）19秒6 ●共通走り高跳び 佐藤夢輝（吾妻）1㍍45 ●共通棒高跳び 棚木大輔（東）1㍍90 ●共通走り幅跳び 本田怜也（磐梯）5㍍44 ●共通砲丸投げ 大原慶之（東）9㍍41 ●共通4種競技 鈴木泰樹（東）1243点 ●1・2年400㍍リレー 猪苗代（萩原亨一、服部立介、菊地正汰、鈴木碧空）53秒1 ●共通400㍍リレー 猪苗代（渡部登偉、小椋神威、兼子将、渡部湧太）46秒9＝大会新＝

【女子】●1年100㍍ 小椋花音（猪苗代）15秒0 ●2年100㍍ 小椋友恵（吾妻）14秒5 ●3年100㍍ 小川愛奈（猪苗代）14秒4 ●共通200㍍ 小川愛奈（猪苗代）30秒5 ●共通100㍍障害 六角光未（東）19秒8 ●共通800㍍ 小椋橋梨音（猪苗代）2分32秒8 ●1年1500㍍ ①鈴木もえ（吾妻）5分25秒9 ②小椋橋梨夢（猪苗代）5分31秒5＝いずれも大会新＝ ●2・3年1500㍍ 小椋橋梨音（猪苗代）5分19秒9 ●共通走り高跳び 柴田絢音（東）1㍍25 ●共通走り幅跳び 佐藤奈々（東）4㍍25 ●共通砲丸投げ 植村汐音（磐梯）8㍍33 ●共通4種競技 高橋和奏（磐梯）1399点 ●1・2年400㍍リレー 東（佐藤奈々、齋藤佑名、本多羽奏、安部成美）57秒9 ●共通400㍍リレー 猪苗代（小松琉花、長峰里奈、小川愛奈、國分花子）57秒1



神事を執り行う関係者ら

保科正之公の霊を慰め

土津神社春季大祭、春の大祭花まつり奉賛茶会

会津藩の初代藩主、保科正之公を祀る土津神社の春季大祭は5月3日、同神社で行われました。春季大祭は、正之公の霊を慰め、豊作を祈る恒例行事で、会津松平家14代当主の松平保久さんや穴澤進氏子会長ら約60人が出席。宮澤重正宮司が祝詞を奏上し、松平さんらが玉串をささげました。また、御神楽殿と境内では、熊倉宗久社中による春の大祭花まつり奉賛茶会が開かれ、同神社を訪れた参拝者らにお茶が振る舞われました。

飛び出せ、未来のスター選手

楽天イーグルスソフトボールクリニック

東北楽天ゴールデンイーグルス・ソフトボールクリニックは5月14日、町運動公園楽天イーグルス猪苗代球場で開かれました。町内の6スポーツ少年団から約60人が参加。同球団ジュニアコーチの村中梢さん、山崎隆広さん、中島俊哉さんの3人が投球やバッティングなどの基礎的な技術を熱心に指導しました。

参加した子どもたちは、コーチの指導を受けながら、真剣な表情でボールを追いかけていました。



素早い投球動作を指導する村中さん



親睦を深める参加者

古里の話題に花を咲かせる

東京町民会総会・懇親会

首都圏などに住む猪苗代町出身者でつくる東京猪苗代町民会の総会・懇親会は5月21日、東京都の国立オリンピック記念青少年総合センターで開かれました。町からは前後町長、長沼一夫議長、小檜山善継県議ら27名が出席し、盛会を祝うとともに会員の皆さんと交流を深めました。

総会では、坂直孝会長が「猪苗代から多数の参加をいただき、大変うれしく思います。昨年度は猪苗代新そば祭りに合わせたバスツアーなどの事業を実施しました。今年度もさまざまな事業を実施しながら、会員、そして古里との交流を深めたいです」とあいさつ。前後町長が「東京町民会の皆さんとさらに交流を深めていきたい。今も残る風評被害の払しょくに向けて、ご協力をお願いします」と祝辞を述べました。

懇親会は、町出身のソプラノ歌手、津金久子さんの歌声でスタート。会場内は、出身地区や昔話に花を咲かせる参加者の笑顔であふれていました。また、昭和中ごろの商店街周辺の地図などを見ながら、古里を懐かしむ姿も見られました。

懇親会の最後には、猪苗代民謡伝承会によるおはやしで「会津磐梯山」を踊り、津金さんと一緒に唱歌「ふるさと」を合唱し、フィナーレを盛大に飾りました。



猪苗代に思いをはせ、「ふるさと」を合唱



鼓笛の演奏を披露する長瀬小学校の児童ら

犯罪と交通事故を無くそう

春の防犯・交通安全パレード

春の防犯・交通安全鼓笛パレードは4月26日、三郷地区の荻窪～下館間で行われました。

パレードには、長瀬小学校の3～6年生の児童や長瀬地区の区長会などの関係者が参加。児童は、鼓笛の演奏を行いながら、各地区内を行進し、防犯や交通安全を呼びかけました。また、児童はいなわしろホームでも演奏を披露。一生懸命に演奏する児童の姿に、入所者らからは盛んな拍手が送られました。

親子で楽しく音楽に親しむ

親子リトミック教室

平成29年度「親子リトミック教室」は5月17日、学びいなかで開かれました。「リトミック」とは、子どもの音楽教育にリズム運動を取り入れ、音楽を体で感じ、音感を育むものです。

今回の教室には町内の親子13組が参加。講師の吉田真理子さん(郡山市)が、動き方などを丁寧に指導しました。参加した親子は、音楽に合わせて手遊びや歌遊び、じゃんけんなどのさまざまな動きを通して音楽に親しみました。



親子で音楽に親しむ参加者



迎賓館の館内を案内する穴澤さん(左から2人目)

伝統的和風建築を公開

福島県迎賓館特別公開

国指定重要文化財になっている福島県迎賓館(旧高松宮翁島別邸)では5月20日から31日まで特別公開が行われ、天鏡閣と併せた見学会が開かれました。見学会では、天鏡閣の穴澤一真さんが来館者に建築の由来や建物に込められたさまざまな技法などを説明しました。福島県迎賓会は6月以降も特別公開される予定です。公開日や料金など、詳しくは天鏡閣へお問い合わせください。 〇天鏡閣 ☎(65)2811

残雪のゲレンデを逆走

ゲレンデ逆走マラソン開幕戦

「ゲレンデ逆走マラソン2017」の開幕戦「山頂がゴール! 残雪&猪苗代湖一望レース」は4月30日、グランドサンピア猪苗代リゾートスキー場で開かれました。

レースは5㌔と10㌔の2部門で争われ、約270人のランナーが最大斜度33度のゲレンデを逆走。ゲレンデ上部には雪が残っていましたが、参加者は猪苗代湖が一望できるゴールを目指してゲレンデを駆け上がりました。



ゴールを目指してゲレンデを逆走する参加者